

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月14日

計画の名称	矢掛町地域住宅等整備計画												
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	矢掛町												
計画の目標	公営住宅等の計画的な改善、「不良空き家」の計画的な除却、及び「空き住宅」の活用により、安全で安心な住まいづくり・まちづくりを推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	629	A	629	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初		R3末
1	公営住宅等の長寿命化対策の推進(長寿命化計画の達成率の増加) 矢掛町公営住宅等長寿命化計画で建替・改善・用途廃止と判定された戸数に対する改善等事業実施戸数の割合	0%	%	60%
2	空き家対策(不良住宅の除却)の推進 「不良空き家」の除却目標棟数(10戸)に対する除却済み棟数の割合	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	矢掛町	直接	矢掛町	-	-	地域住宅計画に基づく事業(公的賃貸住宅家賃低廉化事業)	公的賃貸住宅家賃低廉化事業(22戸)	矢掛町						62	-	-	
	A15-002	住宅	一般	矢掛町	直接	矢掛町	-	-	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等ストック総合改善事業)	外壁改修、屋上防水等(57戸)	矢掛町						156	-	策定済	
	A15-003	住宅	一般	矢掛町	直接	矢掛町	-	-	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等ストック総合改善事業)	公営住宅等長寿命化計画策定	矢掛町						5	-	-	
	A15-004	住宅	一般	矢掛町	間接	矢掛町	-	-	地域住宅計画に基づく事業(住宅地区改良事業)	空き家再生等推進事業(除却10戸)	矢掛町						5	-	-	
	A15-005	住宅	一般	矢掛町	間接	矢掛町	-	-	地域住宅計画に基づく事業(住宅地区改良事業)	空き家再生等推進事業(活用2戸)	矢掛町						35	-	-	

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-006	住宅	一般	矢掛町	直接	矢掛町	-	-	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等整備事業)	小林住宅建替事業	矢掛町						363	0.92	策定済
	A15-007	住宅	一般	矢掛町	直接	矢掛町	-	-	地域住宅計画に基づく事業(災害公営住宅家賃低廉化事業)	災害公営住宅家賃低廉化事業(1戸)	矢掛町						3	-	-
											小計						629		
											合計						629		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30			
配分額 (a)	7	74			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	7	74			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	7	74			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 矢掛町地域住宅等整備計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。	
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。	
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
II. 計画の効果・効率性 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
II. 計画の効果・効率性 地域再生計画に地域住宅交付金の活用についての記載をしており、内閣総理大臣の評価を受けている。	
III. 計画の実現可能性 事業熟度が十分である。	○

事前評価	チェック欄
III. 計画の実現可能性 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性 地域住宅計画を公表することとしている。	○
III. 計画の実現可能性 地域住宅協議会等、関係地方公共団体等の意見調整の場が設けられている。	
III. 計画の実現可能性 計画内容に関し、住民に対する事前説明が行われている。	
III. 計画の実現可能性 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

(参考様式3)

(参考図面) 地域住宅支援

計画の名称	矢掛町地域住宅等整備計画	
計画の期間	平成29年度～令和3年度(5年間)	交付対象
		矢掛町

矢掛町全図



- 1-A-1 公的賃貸住宅家賃低廉化事業
- 1-A-2 公営住宅等ストック総合改善事業
- 1-A-3 公営住宅等ストック総合改善事業(長寿命化計画策定)
- 1-A-4 住宅地区改良事業(空き家再生等推進事業)(除却)
- 1-A-5 住宅地区改良事業(空き家再生等推進事業)(活用)
- 1-A-6 公営住宅等整備事業(建替)
- 1-A-7 災害公営住宅家賃低廉化事業

1-A-2 公営住宅等ストック総合改善事業
(特定公共賃貸住宅 小田団地)

1-A-7 災害公営住宅家賃低廉化事業
(災害公営住宅 町営住宅矢掛団地)

1-A-1 公的賃貸住宅家賃低廉化事業
(新小林住宅)

1-A-2 公営住宅等ストック総合改善事業
(特定公共賃貸住宅 里山田団地)

1-A-6 公営住宅等整備事業(建替)
(小林住宅)

1-A-3 公営住宅等ストック総合改善事業
(町管理住宅全戸【町内一円】)

